

## 第11回 春日部市介護事業部門連携研修・交流会（春コン・ケア） 《講演に対する質問と回答》

Q) アセスメントシートの共有は可能でしょうか？患者の基本情報や、服薬状況など、歯科医院ごとに違う用紙ではなく、春パスのように統一した書式があると、情報提供もスムーズにいくと思うのですが。  
(CM/包括)

アセスメント表について、以前から医療・介護で統一された様式について協議されている歯科についても同様に全体として統一された様式が作成できると大変良いと思う。(CM/包括)

A) 多職種連携による継ぎ目のない歯科医療のため、パス作成による統一化は理想的ですが、口腔アセスメントの方法および口腔アセスメント表については、現在各医療機関や施設において様々な様式が採用されています。口腔アセスメント法の選択に関しては、各医療機関・施設のお考えや状況に関わるため、各職種間連携推進に伴う今後の課題であると考えられます。

現在、在宅歯科医療推進窓口地域拠点においては、口腔アセスメント法としてOHATを採用・推進しておりますのでご参考ください。各施設・病院の入居者様・入院患者様への口腔アセスメント実施も可能です。また、職員の方への口腔アセスメント法や口腔のケア方法などについての講義につきましても実施しておりますので、どうぞご相談ください。(高野先生)

Q) 県外の総合病院で勤務している歯科医師です。ご講演ありがとうございました。総合病院で歯科は口腔外科のようですが、病院では義歯修理などの一般歯科診療は基本的に行わないことが多いと思います。春日部市の総合病院での歯科があるのは市立医療センター口腔外科のみと聞いております。他の総合病院で訪問歯科診療を定期的に行っている診療所はありますか？(歯科医師/総合病院)

A) 在宅歯科医療推進窓口地域拠点では、春日部市内の各歯科診療所における個別の総合病院への訪問診療状況については回答しかねますのでご了承ください。訪問歯科診療が可能なエリア内であれば、総合病院ご入院中の患者様の訪問歯科診療を実施することは可能ですので、拠点窓口へのご連絡・ご相談をお願いいたします。(医科主治医との対診のうえ、口腔内の状態や患者様のご容態・予想される入院期間などにより、診察後、ご入院中の治療内容が必ずしもご本人・ご家族のご意向に沿えないと判断される場合がございます)(高野先生)

Q) 摂食嚥下リハビリテーションを行っている施設では、STのいる老健さんが思い浮かびますが、ドクター 歯科医師に依頼することも可能なのでしょうか？ 相談窓口ご連絡すればよいのでしょうか？  
(CM/居宅)

A) 歯科医師により、在宅における摂食嚥下リハビリテーションを実施することは可能です。拠点窓口へご連絡・ご相談ください。なお、専門的摂食嚥下リハビリテーションを実施する医師は限られており、通常の訪問歯科診療同様事前の調整が必要ですので、早めのご連絡をお願いいたします。(高野先生)

Q) 夜、土日祝に連絡先が無く困ることが多いです。そういった窓口の整備もお願いしたいです。  
(管理職/介護施設)

A) 夜、土日・祝日の緊急対応につきましては、現在埼玉県在宅歯科医療推進窓口地域拠点の時間外となり、今後の課題であると考えております。(高野先生)